

令和4年度
相生市行政評価
第三者評価報告書

令和4年9月

相生市行政評価第三者評価委員会

目 次

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	委員会開催状況・・・・・・・・	1
4	評価対象・・・・・・・・	2
5	評価視点・・・・・・・・	2
6	評価結果に対する総括・・・・・・・・	4
7	評価ヒアリングシート・・・・・・・・	5
8	評価対象事業 結果比較・・・・・・・・	1 2

1 目的

外部委員の専門的な観点からの意見及びサービスの受け手としての市民からの意見等を提言することで、行政評価の客観性、信頼性及び透明性を更に高めることを目的として第三者評価を実施いたしました。

2 委員構成

	氏 名	摘 要
委員長	横山 直子	大阪産業大学経済学部 教授
副委員長	山本 康善	公認会計士
委 員	森下 博和	相生商工会議所 専務理事
委 員	川上 栄次郎	相生市連合自治会副会長
委 員	中岡 敏代	公募委員

3 委員会開催状況

開 催 日	会 議 名 等	主 な 内 容
令和4年8月22日(月) 14:30~16:30	令和4年度第1回 相生市行政評価第三者評価 委員会	行政評価ヒアリング (2事業)
令和4年8月29日(月) 13:30~16:30	令和4年度第2回 相生市行政評価第三者評価 委員会	行政評価ヒアリング (3事業)
令和4年8月31日(水) 13:30~15:30	令和4年度第3回 相生市行政評価第三者評価 委員会	行政評価ヒアリング (2事業)

4 評価対象

ヒアリングの対象は、事務局で選出した、担当課において課題があると自己評価を行っている下記の7事業といたしました。

令和4年度第三者評価対象事業

事務事業名	部 課 (室) 名
ふるさと応援事業	企画総務部 企画広報課
自主防災組織事業	企画総務部 危機管理課
コミュニティ推進事業	市民生活部 地域振興課
配食サービス事業	健康福祉部 長寿福祉室
子育て応援券交付事業	健康福祉部 子育て元気課
スポーツ教室事業	教育委員会 体育振興課
文化振興事業	教育委員会 生涯学習課
7事務事業	

5 評価観点

施策から見た場合の評価及び事務事業単体としての評価の2つの観点において、各事務事業の評価を行いました。

(1) 構成事務事業の事後総合評価（施策からみた評価）

施策目標の達成のために、それぞれの事業がどれほど貢献しているか、また、同一施策内の構成事業と相対的に比較した場合の優先度はどうかを評価します。

(2) 事務事業の方向性評価（事業単独の評価）

事務事業単体として、どれくらいの成果がでているかを事業目的・指標に注視しながら評価します。評価観点は以下の項目となります。

①事業目的・指標について

- ・事業の目的が第6次総合計画の基本方針に沿って設定されているか
- ・目的の進捗、成果を確認するための指標が適切であるか

②妥当性について

- ・事業の目的は、社会情勢や市民のニーズに適合しているか
- ・市の負担や補助の割合は適切であるか、また、官民の役割分担として市が関与すべきか
- ・今、実施することが適切であるか、また、他に優先すべき事業はないか

③有効性について

- ・事業の成果は、社会情勢や市民のニーズに適合しているか
- ・成果は到達目標に向けて向上しているか
- ・上位の施策に対し、貢献できているか

④効率性について

- ・事業コストの節減が行えているか
- ・実施する手段は最適であるか（民間活用等の見直しの必要はないか）
- ・コストの負担割合、補助の対象範囲は適切であるか
- ・執行体制や執行方法は効果的か（もっと簡素化する見直しの必要はないか）

⑤改革・改善プラン達成度について

- ・市民サービス向上の改革・改善効果が見られたか、また、サービスの質的な向上の改革・改善効果が見られたか
- ・組織運営上または施設管理上の改革・改善効果が見られたか
- ・関係法令等が意図する状態に合致する改革・改善効果が見られたか

⑥透明性について

- ・市民に積極的な情報公開、情報提供、PRを行っているか
- ・コミュニティ組織育成の視点で人材や組織の育成や啓発に努めているか
- ・人権、男女共同参画、国際平和と国際交流、地域環境、文化的まちづくり、次世代育成や産業振興のいずれかの視点で事業実施しているか

6 評価結果に対する総括

令和4年度は、行政評価制度が新しくされた中で、7事務事業についてヒアリングを実施し第三者評価を行った。新しくなった行政評価制度の中では、事業単独でみた評価とともに施策からみた評価についてもよりしっかりと見るように、また、「質」に関する指標と「量」に関する指標がそれぞれ適切に設定されているかということのをこれまで以上に意識しながらヒアリングを行った。まず、行政評価制度が工夫されて新しくなったことにより、改善された評価シートや資料等から読み取れる熱意を高く評価したい。質疑応答時間の中では、一問一答という形を十分に理解いただき、多岐にわたる多くのこちらからの質問に簡潔にお答えいただいたことで有意義なヒアリングとなった。一方、もう少し改善すれば、さらに良くなるのではという大きな期待を抱く点もあった。以下に、今回の7事務事業のヒアリング実施の中から、一層の進展のために改善すべきである点について述べることにする。

第一に、「質の向上」の重要性についてである。こちらからの質問へのお答えからも、多くのことに熱心に取り組まれていることは理解できたものの、それらがどういった効果につながっているのか、どの程度、質の向上があったのかについて見えにくい面があった。質の向上のためには、PDCAの効果を高める必要がある。特に重要なのは、改善策をしっかりと示すこと、そして改善し続けるということである。

第二に、時代に合った取り組みと先を見通す力の重要性である。今の時代に合った取り組みができているのか、真のニーズに合っているのかを常に見直し、さらには将来のニーズをしっかりと見据えて、新しい改善策を打ち出し、実行することによって、住民の満足度の向上につながる。この点に関連して、市が能動的に取り組んでいるという姿勢を積極的に示すことが重要である。ヒアリングからも、住民の満足度を高めるために、熱心に様々な取り組みを行っておられるという意欲は十分に感じられたが、謙虚であるという印象も受けた。もちろん謙虚な姿勢は良いことではあるが、「市」が先を見据えて積極的に取り組んでいるという姿勢を示すということは、住民のより一層大きな満足度につながるはずである。

第三に、それぞれの取り組みが利用しやすいものになっているかという点だ。利用者の視点から考えることが肝要である。この点には色々なことが含まれる。例えば、利用できる人を限定している場合その理由の適切性、利用時間の問題、利用する方法等に関する利便性、また取り組み内容の情報が全員に行き届いているかなどである。たくさんの取り組みを行っていても、住民にとって利用しにくいと感じられる面が少しでもあるとすれば、満足度を下げる要因になりかねない。利用者の視点から考えるということは、改善策を導き出すことに対しても良い影響を与えるといえる。

相生市行政評価第三者評価委員会
委員長 横山 直子

7 評価ヒアリングシート

事務事業名	ふるさと応援事業		
評価結果			
施策からみた評価	<input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま	<input type="checkbox"/> 改善・見直しの上)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま	<input type="checkbox"/> 改善・見直しの上)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策からみると、施策の方針にある定住促進の目標に対して、他の事業とは違った形での貢献があるといえるため、最終的な目的である定住人口の増加に向けて、事業の拡大を目指していただきたい。</p> <p>事業単独でみると、事業実施にあたり、ふるさと応援という制度本来の趣旨を見失わないようにしながら、返礼品や事業者の新規開拓など、市の新しい魅力を掘り起こし、積極的に寄附の増加に努めるべきである。また、市のイメージ向上により、事業の目的にある選ばれるまちとなるよう意識しながら事業を進めることが重要である。</p>			
意見・指摘事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価指標「質の活動指標」は成果が図れる項目を設定すること。 (ホームページのアクセス数が考えられる。) ・ ポータルサイトの見せ方、事業者のPRなどの強化に努めること。 ・ どこと競争しているかを明確にすること。 ・ 寄附者について分析し、丁寧にフォローしていくこと。 ・ 費用対効果について分析すること。 			

事務事業名	自主防災組織事業		
評価結果			
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 改善・見直しの上) <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 改善・見直しの上) <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策からみると、内容が重複している事業はなく、施策の方針に沿った事業であるといえるため、現状のまま継続することが望ましい。</p> <p>事業単独でみると、自主防災組織は市内全域でほぼ確立されているが、訓練数は減少しているため、コロナ禍においても、図上訓練など少人数で実施可能な方法もあるため、引き続き、訓練の必要性を周知することで、訓練実施につなげていくことが重要である。また、自主防災組織の自立性に任せるだけでなく、行政として、住民一人ひとりの防災意識の醸成を図る取り組みが必要である。</p>			
意見・指摘事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標「質の活動指標」は、成果がわかりやすいものを設定すること。 (訓練実施件数が考えられる。) ・自主防災組織が、災害発生時に機能する体制にあるのかを確認しておくこと。 ・訓練が減少していることに対する対策を考えること。 			

事務事業名	コミュニティ推進事業	
評価結果		
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策からみると、施策の方針に貢献しているとは言い難く、同一施策内では類似事業もあると考えられるため、事業内容を整理し、統合も含めて検討することが必要である。</p> <p>事業単独でみると、コロナ禍の現状においては、イベント等の実施が難しいものの、地域コミュニティ活動推進のために、時代や市民のニーズに合った備品の準備を検討したうえで継続することが望ましい。また、備品の貸し出しとともに、他地域の状況・先進事例等の情報収集を行い、地域コミュニティ活性化のためのアドバイザーの役割も担う必要がある。</p>		
意見・指摘事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標の「質の活動指標」「量の活動指標」ともに見直すべきである。特に、質の指標は、コミュニティ活性化につながっていることがわかる指標設定とすること。 ・自治会等への事業PRやニーズ把握について検討すること。 		

事務事業名	配食サービス事業	
評価結果		
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策から見ると、施策の基本方針にある、状況に応じた適切なサービスを提供し、希望する人が在宅での生活するため、現状の課題を十分に把握し、効果検証を行いながら事業を実施するべきである。</p> <p>事業単独としては、食事提供の際に在宅高齢者の安否確認を行うことは適当である。一方で、対象者の所得要件や実施手法、配食内容の確認など、課題も多く見られるため、利用者が使用しやすい内容となるよう改善が必要である。</p>		
意見・指摘事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・活動指標と評価視点の関連を考えて評価すること。 ・評価指標「質の活動指標」の目標値は根拠をはっきりさせた上で設定すること。 ・金額や枚数についての適正性を十分に確認すること。 ・クーポン方式の実施形態の是非や所得要件、食事内容などニーズ調査を行うこと。 		

事務事業名	子育て応援券交付事業	
評価結果		
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>本事業は、まず利用率の低迷について、その要因について分析すべきである。施策としては、11の鍵事業である本事業が子育て世帯の満足度向上につながっており、事業目的を達成し、役割を終えているのであれば、他の11の鍵事業と合わせて、新たな子育て施策を検討する必要がある。一方で、事業目的が達成されておらず、他に課題があるのであれば、ニーズを把握し、サービス内容を改善していくべきである。</p> <p>事業単独としても、利用率低迷の要因分析を行ったうえで事業を継続するのであれば、時代やニーズに合わせてサービス内容を改善する必要がある。</p>		
意見・指摘事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標「質の活動指標」は成果が図れる項目を設定すること。 (子育て世帯の満足度などが考えられる。) ・利用率が低迷している原因の究明に努めること。 ・利用率向上のため、制度周知の方法について検討すること。 		

事務事業名	スポーツ教室事業	
評価結果		
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策からみると、施策の方針にある誰もがライフステージにあわせてスポーツを楽しむという目的に対し、初心者がスポーツに取り組むきっかけとなる意義のある事業である。今後は、施策内の事業連携を行ったうえで、教室参加をきっかけに、リーダーの育成にもつながるような事業の見直しも必要である。</p> <p>事業単独としては、新規教室の開設により参加する世代の広がりもあったことから、今後も誰もがライフステージに合わせてスポーツを取り入れ、楽しく学べるまちを目指し、より幅広く市民が参加できるよう、新しいスポーツをメニューに追加するなどニーズを把握し、事業内容を検討する必要がある。</p>		
意見・指摘事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標「質の活動指標」は、目的に対して成果を図るものを設定すること。 (リーダーの育成人数、健康増進度合い、年代別の参加上昇率が考えられる。) ・アンケート等により、参加者に対して意見収集を行い、事業内容に反映すること。 ・新規参加者へのアプローチを検討すること。 		

事務事業名	文化振興事業	
評価結果		
施策からみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
事業単独でみた評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 現状のまま <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直しの上 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>施策から見ると、市民の文化活動発表の場は十分に提供できているといえるが、参加者だけでなく、より多くの市民に文化芸術に触れる機会を提供する事業とすべきである。また、本事業が施策の方針にある文化団体・市民グループの育成にどれだけ貢献するかを意識しながら事業に取り組むことが必要である。</p> <p>事業単独としては、本事業が市民全体のための事業であることを念頭におき、市がすべきことの目標を設定し、P D C Aサイクルを回していくべきである。</p>		
意見・指摘事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の目的は、具体性のあるわかりやすい内容で記載すること。 ・ 評価指標「質の活動指標」は、目的に対して成果を図るものを設定すること。(新規出展者数が考えられる。) ・ 情報提供を工夫し、市民参加の拡大を図ること。 		

8 評価対象事業 結果比較

(1) 施策からみた評価

方向性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
継続 (現状のまま)	4	3	1
継続 (改善・見直しの上)	2	3	5
拡大	1	1	1
縮小	—	—	—
廃止	—	—	—
合計	7	7	7

事務事業名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
ふるさと応援事業	拡大	拡大	拡大
自主防災組織事業	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)	継続 (現状のまま)
コミュニティ推進事業	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)
配食サービス事業	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)
子育て応援券交付事業	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)
スポーツ教室事業	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)
文化振興事業	継続 (改善・見直しの上)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)

(2) 事業単独でみた評価

方向性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
継続 (現状のまま)	4	4	1
継続 (改善・見直しの上)	2	2	5
拡大	1	1	1
縮小	—	—	—
廃止	—	—	—
合計	7	7	7

事務事業名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
ふるさと応援事業	拡大	拡大	拡大
自主防災組織事業	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)
コミュニティ推進事業	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)
配食サービス事業	継続 (現状のまま)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)
子育て応援券交付事業	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)
スポーツ教室事業	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)	継続 (改善・見直しの上)
文化振興事業	継続 (改善・見直しの上)	継続 (現状のまま)	継続 (改善・見直しの上)